

# 冬（12～2月）の天候

2022年（令和4年）冬（2021年12月～2022年2月）の特徴：

○冬の平均気温は東・西日本で低かった

東・西日本では12月下旬以降に強い寒気の影響を受けたため、気温が低くなった。

○北日本日本海側の冬の降水量はかなり多く、降雪量は多く、西日本の冬の降水量はかなり少なかった

北日本日本海側では、12月下旬以降の低気圧の通過や冬型の気圧配置の強まりのため、降水量がかなり多く、降雪量は多くなった。1月下旬から2月にかけて前線や低気圧の影響を受けやすかった沖縄・奄美でも降水量は多かった。一方、西日本では高気圧に覆われやすく、冬を通して低気圧の影響を受けにくかったことから、降水量はかなり少なくなった。

○冬の日照時間は北・西日本と東日本太平洋側で多く、沖縄・奄美で少なかった

日照時間は、冬の間、断続的に冬型の気圧配置が解消する時期があった北日本と、低気圧の影響を受けにくかった西日本と東日本太平洋側で多かった。寒気や低気圧の影響を受けやすかった沖縄・奄美では少なかった。

## 1 概況

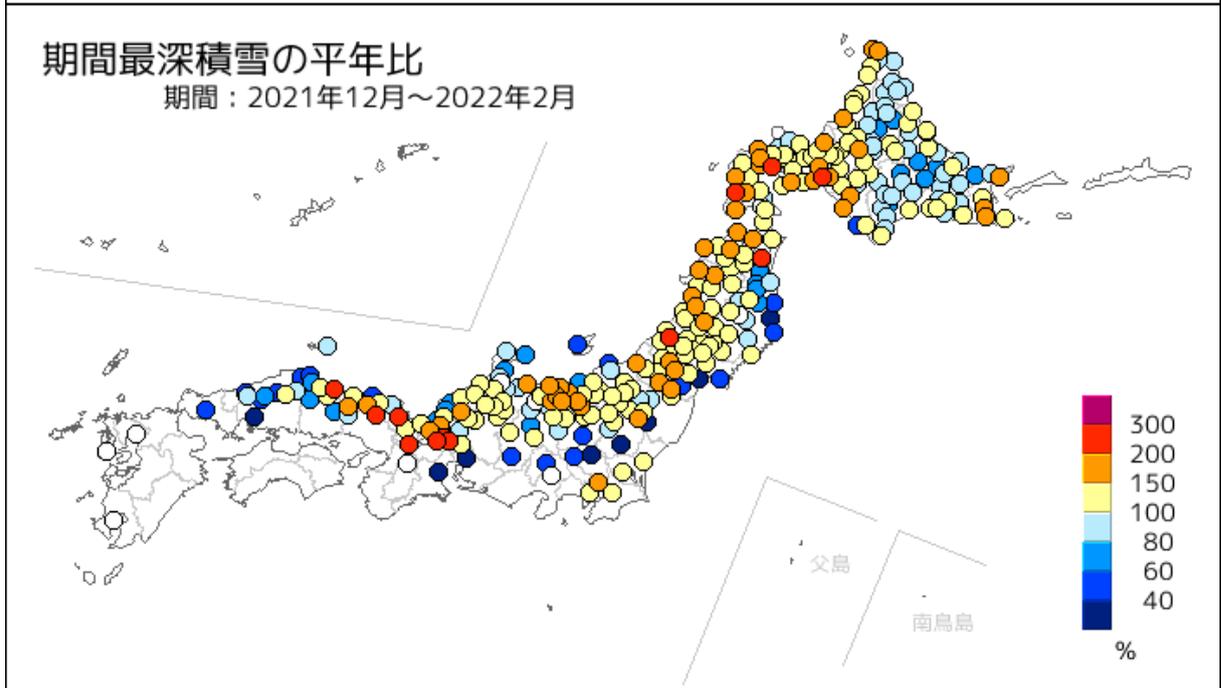
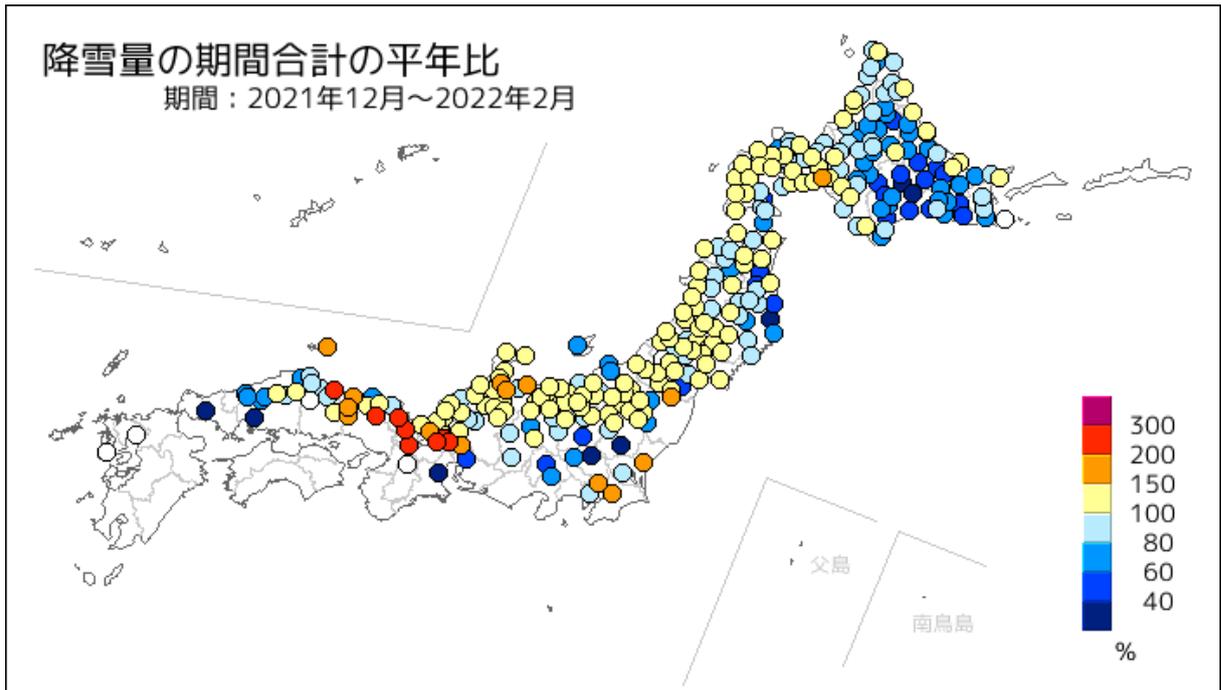
12月後半から、日本付近で偏西風が南に蛇行して、千島付近に極渦から切り離された寒冷渦がとどまりやすく、寒冷渦に対応して千島近海からアリューシャン近海にかけて低気圧が発達しやすかった。一方、東シベリアから中国東北区付近にかけてを中心に高気圧が優勢だった。このため、冬型の気圧配置は東・西日本を中心に総じて強かったが、本州付近を高気圧がたびたび通過して、強弱を繰り返した。気温は、12月下旬以降に強い寒気の影響を受けた東・西日本で低くなった。

北日本では、12月下旬以降、冬型の気圧配置が強まることも多く、日本海側を中心に記録的な大雪となった所もあったが、低気圧や高気圧が通過して冬型の気圧配置が解消する時期もあり、北海道を中心に晴れた日があった。このため、北日本日本海側は降水量がかなり多い一方で、北日本の日照時間は多くなった。

東・西日本は、12月下旬以降、断続的に強い冬型の気圧配置となり、北陸地方から山陰地方にかけての日本海側を中心に記録的な大雪となった所もあった。西日本は、平年に比べ低気圧の影響を受けにくく、日本海側・太平洋側ともに、降水量はかなり少なく、日照時間は多くなった。東日本太平洋側でも日照時間は多くなったが、2月に本州南岸を進む低気圧の影響を受けやすい時期があったため、降水量は平年並だった。

沖縄・奄美では、12月下旬以降寒気の影響で雲が広がりやすく、1月下旬から2月にかけては低気圧や前線の影響を受けやすかったため、降水量は多く、日照時間は少なかった。

日本海側の冬の降雪量は、12月下旬以降の冬型の気圧配置の強まりのほか、低気圧の影響も受けやすかった北日本日本海側で多かった。東・西日本日本海側では平年並だったが、たびたび強い寒気が流入したため、新潟県津南で2月24日に419cmの積雪を記録したほか、全国331地点中12地点で最深積雪の記録を更新するなど、北・東・西日本の日本海側を中心に、記録的な大雪となった所もあった。



2022年冬（2021年12月～2022年2月）の降雪量と最深積雪  
 （上図：降雪量平年比、下図：最深積雪平年比）

## 2 気温、降水量、日照時間等の気候統計値

### (1) 平均気温

東・西日本で低かった。北日本と沖縄・奄美では平年並だった。

### (2) 降水量

北日本日本海側でかなり多く、沖縄・奄美が多かった。酒田（山形県）では冬の降水量の多い方からの1位の値を更新した。一方、西日本でかなり少なく、岡山（岡山県）、巖原（長崎県）、枕崎（鹿児島県）等の7地点で冬の降水量の少ない方からの1位の値を更新した。北日本太平洋側と東日本で平年並だった。

### (3) 日照時間

北・西日本と東日本太平洋側が多かった。一方、沖縄・奄美では少なかった。東日本日本海側では平年並だった。多度津（香川県）では冬の日照時間の多い方からの1位の値を更新した。

### (4) 降雪・積雪

降雪の深さ冬の合計は、北日本日本海側が多かった。北日本太平洋側と東・西日本では平年並だった。

冬の最深積雪は北日本を中心に多い地点がみられた。

地域平均平年差（比）と階級（2022年冬（2021年12月～2022年2月））

	気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)		気温 平年差 ℃(階級)	降水量 平年比 %(階級)	日照時間 平年比 %(階級)	降雪量 平年比 %(階級)
北日本	0.1 (○)	110 (+) 日 122 (+)* 太 99 (○)	106 (+) 日 108 (+) 太 104 (+)	107 (+) 日 114 (+) 太 102 (○)	北海道	0.4 (○)	115 (+) 日 122 (+)* 才 129 (+)* 太 99 (○)	110 (+) 日 116 (+) 才 102 (○) 太 107 (+)	103 (○) 日 108 (+) 才 113 (+) 太 91 (-)
東日本	-0.5 (-)	97 (○) 日 104 (○) 太 96 (○)	106 (+) 日 97 (○) 太 109 (+)	98 (○) 日 124 (○) 太 88 (○)	東北	-0.3 (-)	103 (○) 日 123 (+)* 太 90 (○)	99 (○) 日 95 (○) 太 102 (○)	114 (+) 日 124 (+) 太 107 (○)
西日本	-0.5 (-)	57 (-)* 日 64 (-)* 太 51 (-)*	112 (+) 日 114 (+) 太 111 (+)	67 (-) 日 82 (○) 太 50 (○)	関東甲信	-0.5 (-)	104 (○)	110 (+)	86 (○)
沖縄・奄美	0.0 (○)	113 (+)	86 (-)		北陸	-0.5 (-)	104 (○)	97 (○)	124 (○)
					東海	-0.5 (-)	85 (-)	107 (+)	94 (○)
					近畿	-0.5 (-)	76 (-) 日 116 (+) 太 61 (-)	111 (+) 日 103 (○) 太 114 (+)*	104 (○) 日 211 (+)* 太 40 (○)
					中国	-0.4 (-)	60 (-)* 陰 79 (-)* 陽 37 (-)*	112 (+) 陰 110 (+) 陽 115 (+)*	90 (○) 陰 114 (+) 陽 52 (○)
					四国	-0.6 (-)	51 (-)*	115 (+)*	75 (○)
					九州北部	-0.5 (-)	50 (-)*	117 (+)*	3 (-)*
					九州南部	-0.6 (-)	56 (-)*	100 (○)	0 (-)
					・奄美	本 -0.7 (-) 奄 -0.3 (○)	本 49 (-)* 奄 85 (○)	本 103 (+) 奄 88 (-)	本 0 (-) 奄
					沖縄	0.1 (○)	121 (+)	86 (-)	

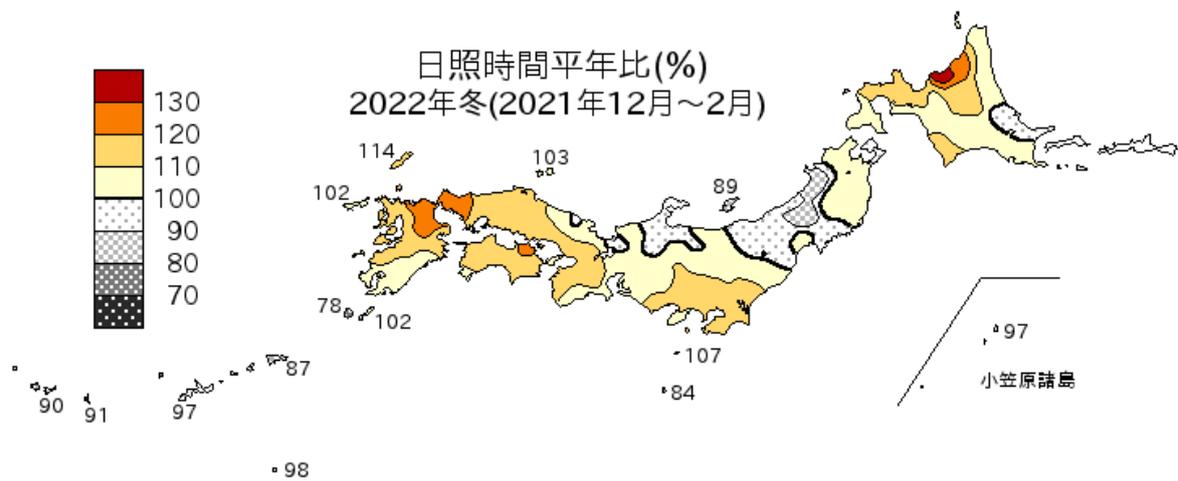
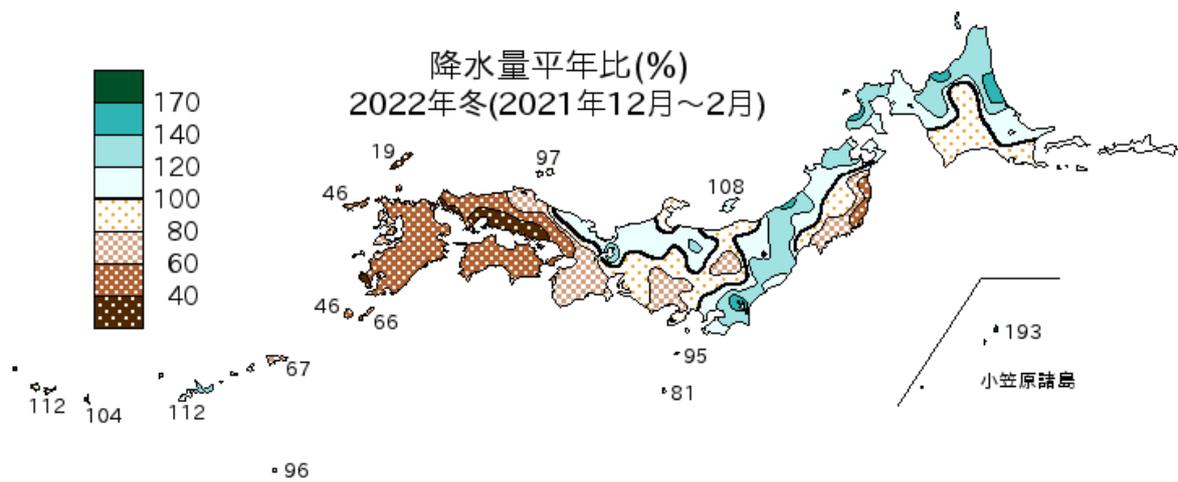
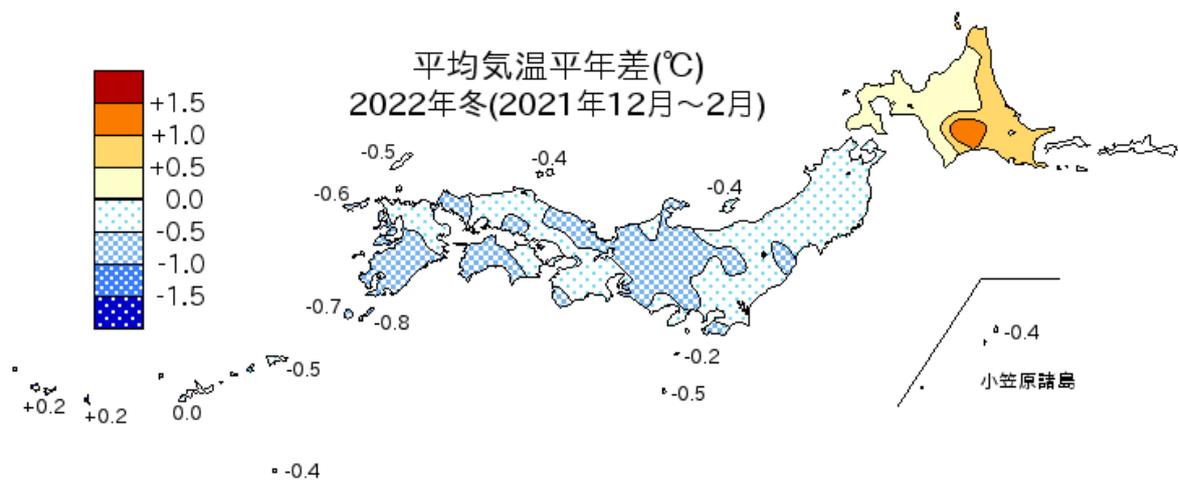
階級表示 -:低い(少ない) 0:平年並 +:高い(多い)  
\*はかなり低い(少ない)、かなり高い(多い)を表す

地域表示 日:日本海側 陰:山陰 本:本土(九州南部)  
才:オホーツク海側 陽:山陽 奄:奄美  
太:太平洋側

(注)・基礎となるデータは全国の気象台等での観測値で、観測所数は153地点である。

- ・「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1991～2020年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
- ・本文中の北・東・西日本の降水量・日照時間・降雪量の特徴は、日本海側・太平洋側の階級に基づいて記述している。

平年差（比）図（2022年冬（2021年12月～2022年2月））



### 3 月別の天候経過

12月：期間を通して日本海から北海道付近を低気圧が通過しやすかったため、北日本では低気圧や前線の影響を受けやすく、下旬を中心に冬型の気圧配置が強まった時期もあった。このため、月降水量は北日本日本海側でかなり多く、北日本太平洋側と東日本日本海側で多かった。南から湿った空気が流れ込んでまとまった雨が降った日があり、大雨となった所もあった東日本太平洋側の月降水量はかなり多かった。

西日本や沖縄・奄美を中心に、大陸から進んできた高気圧に覆われやすく平年に比べ晴れた日が多かったため、月間日照時間は西日本太平洋側でかなり多く、東日本太平洋側、西日本日本海側、沖縄・奄美で多かった。また、月降水量は西日本と沖縄・奄美で少なかった。

上旬から中旬は北極域からの寒気の南下が弱く、低気圧に向かって南から暖かい空気が流れ込んだ日もあったため、月平均気温は北日本で高かった。また、上旬を中心に冬型の気圧配置となりにくかった北日本日本海側の月間日照時間は多かった。一方、下旬を中心に強い寒気が南下して大きく気温が低下した時期があり、北・東・西日本では日本海側を中心に太平洋側の一部でも交通機関等に影響が出るような大雪となって、舞鶴や彦根では12月としての月最深積雪の大きい方からの1位となるなど記録を更新した所があった。このため、全国的に気温の変動が大きかった。

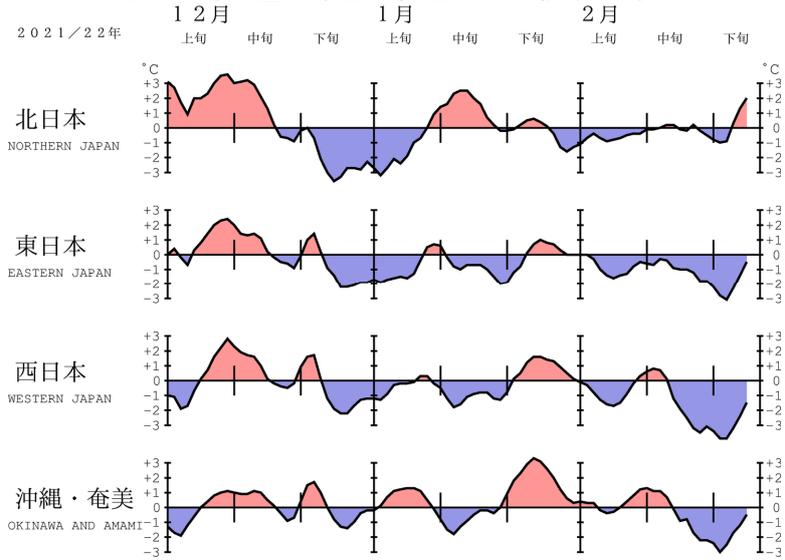
1月：上旬は北日本中心の冬型の気圧配置となったが、冬型の気圧配置が緩み、西日本で移動性高気圧に覆われた時期もあった。また、下旬は冬型の気圧配置となることは少なかった。このため、月間日照時間は西日本日本海側でかなり多く、北日本、東日本日本海側、西日本太平洋側で多かった。月降水量は低気圧の影響を受けにくかった東・西日本で少なく、月降雪量は東・西日本日本海側で少なかった。一方、中旬は低気圧が北海道付近を通過し、通過後は冬型の気圧配置となることが多かった。このため、北日本では太平洋側も含めてまとまった雨や雪が降り、月降水量は北日本日本海側でかなり多く、月降雪量は北日本で多かった。東日本では上旬から中旬にかけて寒気が流れ込みやすかったため、月平均気温は低かった。

沖縄・奄美では、中旬を中心に寒気の影響で曇る日が多かったため、月間日照時間は少なかったが、下旬は前線が東シナ海を通過したため、月降水量は多かった。中旬は寒気が流れ込んだものの、下旬は南から暖かい空気が流れ込んだため、月平均気温は高かった。

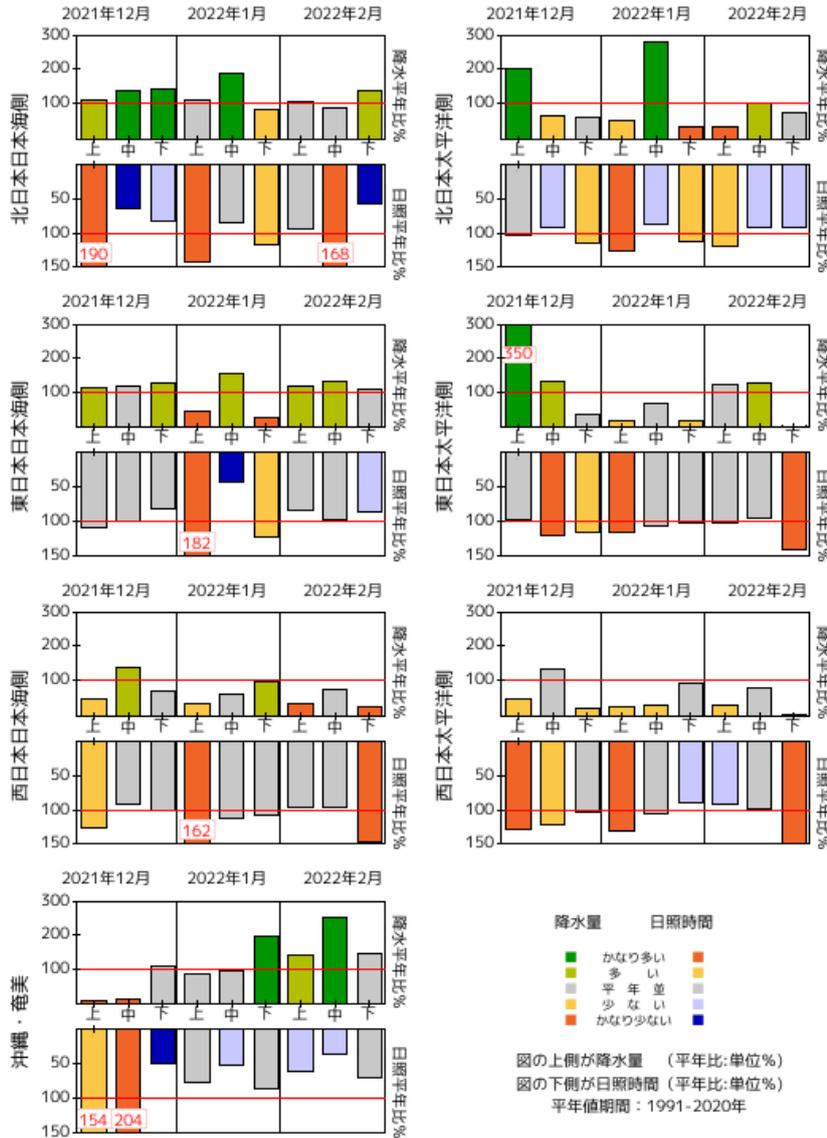
2月：シベリア高気圧の張り出しが強い傾向が続き、千島近海からアリューシャン近海にかけての領域で低気圧が発達して、日本付近は冬型の気圧配置が強かった。このため、東・西日本日本海側の降雪量は多くなり、6日に滋賀県米原で62cm、札幌で60cmの24時間降雪量、23日に北海道千歳で123cm、24日に新潟県津南で419cmの積雪を記録するなど、北・東・西日本の日本海側や内陸で記録的な大雪や積雪となった所があった。7日、8日や21日、22日にはJRの札幌発着の列車の終日運休や新千歳空港発着の便の全便欠航などもあり、交通への影響も大きかった。中旬の後半に、低気圧が日本海をゆっくり進んだ際も強い冬型の気圧配置が続いた東・西日本では、強い寒気の影響を受けて月平均気温は低く、東日本日本海側の月降水量は多く、月間日照時間は少なくなった。低気圧の影響を受けにくかったため、西日本の月降水量はかなり少なく、西日本日本海側では平年比45%で、1946年の統計開始以降で2月として最も少ない記録を更新した。また、東日本太平洋側と西日本の月間日照時間は多くなった。

沖縄・奄美では、中旬にかけては、大陸の高気圧の縁となって前線がかかりやすく、低気圧の影響も受けやすかった。その後も大陸からの寒気の影響を受けて雲が広がりやすかったため、月降水量はかなり多く、月間日照時間は少なかった。

### 地域平均気温平年差の経過（5日移動平均）

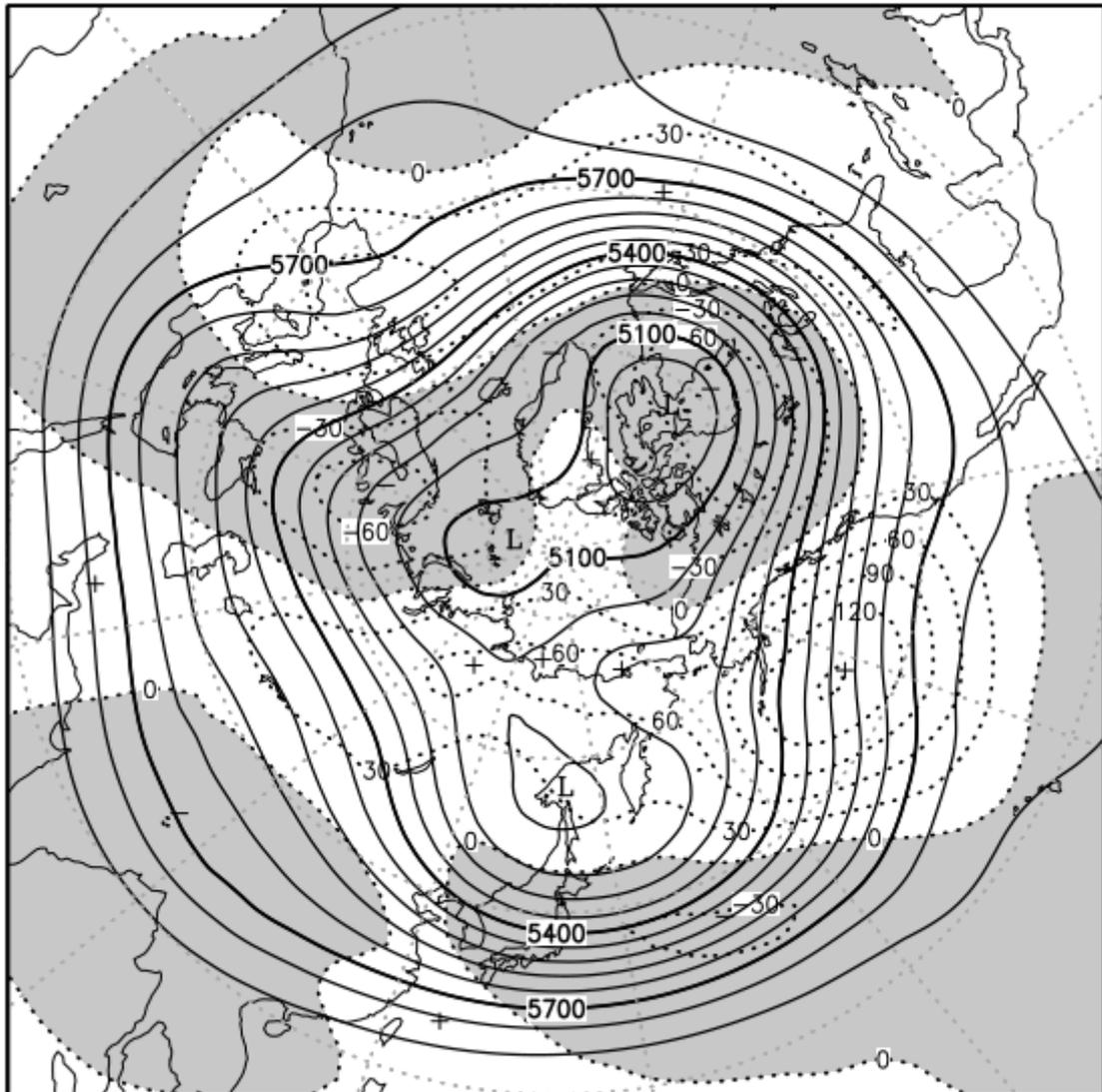


### 旬降水量および旬間日照時間の地域平均平年比の時系列



## 4 大気の流れの特徴

500hPa 天気図：アラスカの南では平年より高度が顕著に高く、そこから中央・東シベリアにかけて平年より高度の高い領域が広がった。また、日本の北には極渦から切り離された渦が見られ、本州付近から日本の東にかけて高度が低かった。これらは、アリューシャン低気圧が東側で弱く、より日本に近い側で強まりやすいこと、本州付近に寒気が入りやすいことを示唆している。



2022年冬（2021年12月～2022年2月）の500hPa高度・偏差  
（等値線間隔 実況（実線）60m、偏差（破線）30m）  
陰影域は負偏差

## 5 全国気候表 2022年冬 (2021年12月~2022年2月)

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値) 階級		最深積雪(平年値) 階級	
	(℃)	(℃)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
札幌	-2.0	(+0.3) ○	390.5	(122) +	48	315.8	(115) +*	437	(369) +	133	(96) +*
稚内	-2.8	(+0.7) +	332.5	(127) +	53	156.0	(108) ○	347	(358) ○	105]	(69) +*
北見枝幸	-4.1	(+0.5) +	284.5	(120) +	53	267.3	(108) +	398	(387) ○	93	(98) ○
旭川	-5.3	(+0.4) ○	200.0	(90) ○	52	266.1	(115) +*	303	(378) -	70	(85) -
留萌	-2.7	(+0.4) ○	411.0	(145) +*	61	198.2	(134) +*	483	(428) +	151]	(88) +*
羽幌	-3.1	(+0.2) ○	418.0	(120) +	65	199.9	(122) +	446	(420) ○	117	(97) +
岩見沢	-3.9	(+0.2) ○	431.5	(126) +	56	294.0	(108) +	597	(515) +	155	(119) +*
倶知安	-4.4	(0.0) ○	592.5	(112) +	74	181.0	(119) +	722	(689) +	218	(182) +
小樽	-2.0	(+0.3) ○	444.5	(111) +	60	237.2	(118) +*	435	(430) ○	132	(117) ○
寿都	-1.2	(+0.3) ○	446.5	(128) +	75	119.5	(119) +	400	(366) +	110	(73) +*
網走	-3.5	(+0.8) +	176.5	(110) ○	31	342.4	(94) -	236	(230) ○	56	(61) ○
紋別	-3.6	(+0.7) +	196.0	(143) +*	37	313.8	(102) ○	303	(238) +*	81	(59) +
雄武	-4.4	(+0.6) +	203.0	(143) +*	45	311.8	(104) ○	276	(236) +	76	(68) ○
釧路	-2.9	(+0.7) +	126.0	(100) ○	11	588.1	(108) +	56	(86) -	27	(32) -
根室	-1.8	(+0.7) +	103.5	(90) ○	19	491.2	(105) ○	111	(110) ○	40	(31) +
帯広	-4.4	(+1.1) +	121.5	(98) ○	9	587.4	(107) +	110	(141) -	62	(69) ○
広尾	-2.6	(+0.5) ○	224.5	(99) ○	23	528.6	(111) +	175	(214) -	88	(90) ○
室蘭	-0.7	(+0.2) ○	176.0	(106) ○	43	301.4	(106) +	106	(121) -	34	(25) +
苫小牧	-2.5	(+0.1) ○	141.0	(105) +	24	424.4	(103) ○	148	(113) +	50	(31) +*
浦河	-1.3	(+0.1) ○	109.5	(89) ○	25	466.5	(112) +*	90	(104) -	11	(19) -
函館	-1.3	(+0.1) ○	249.5	(104) +	50	322.4	(103) +	228	(244) ○	44	(44) ○
江差	0.5	(+0.2) ○	379.0	(143) +*	65	132.1	(105) ○	253	(186) +*	62	(26) +*
青森	-0.1	(-0.2) ○	480.5	(122) +*	64	181.3	(106) ○	578	(476) +	149	(101) +
深浦	0.8	(-0.2) ○	393.0	(122) +	66	104.8	(101) ○	238	(193) +	70	(37) +*
むつ	-0.4	(-0.2) ○	302.5	(100) ○	60	211.5	(93) -	332	(290) +	81	(60) +*
八戸	0.1	(-0.2) ○	75.5	(57) -	20	394.5	(104) ○	115	(101) ○	23	(24) ○
秋田	1.1	(-0.3) -	442.5	(117) +	61	128.7	(87) -	253	(236) ○	56	(37) +

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級						
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)					
盛岡	-0.8	(-0.3)	-	158.5	(94)	○	31	376.2	(110)	+	147	(161)	-	36	(36)	○
大船渡	1.8	(-0.2)	-	108.5	(70)	-	18	398.6	(98)	-	30	(35)	○	11	(10)	○
宮古	1.2	(-0.3)	-	83.0	(44)	-*	14	494.2	(108)	+	40	(61)	-	10	(22)	-
仙台	2.8	(-0.2)	○	99.5	(83)	○	21	467.2	(106)	+	48	(47)	○	4	(14)	-*
石巻	1.6	(-0.4)	-	81.5	(72)	-	15	463.6	(98)	-	54	(40)	+	8	(14)	-
山形	0.5	(-0.4)	-	316.5	(129)	+*	53	245.6	(97)	○	350	(244)	+*	88	(51)	+*
新庄	-0.1	(-0.2)	○	761.0	(116)	+	76	115.1	(85)	-	655	(542)	+	176	(127)	+
酒田	2.4	(-0.5)	-	741.0	(144)	+*	72	128.0	(93)	○	246	(187)	+	43	(31)	+
福島	2.3	(-0.6)	-	189.5	(130)	+	32	384.1	(97)	○	192	(106)	+*	33	(25)	+
若松	0.4	(-0.3)	-	307.5	(110)	+	54	240.7	(98)	○	341	(283)	+	57	(58)	○
白河	1.2	(-0.4)	-	165.5	(136)	+	18	462.5	(102)	○	53	(74)	-	8	(24)	-*
小名浜	4.5	(-0.5)	-	184.5	(113)	○	12	599.7	(108)	+						
水戸	4.0	(-0.3)	-	214.0	(135)	+	14	630.8	(115)	+*	18	(11)	+	9	(7)	○
館野(つくば)	3.8	(-0.4)	-	220.5	(150)	+	14	637.7	(111)	+	10	(12)	○	8	(6)	+
宇都宮	3.6	(-0.3)	-	112.5	(97)	○	9	671.4	(111)	+*	1	(17)	-	1	(9)	-
日光	-3.5	(-0.7)	-	116.5	(70)	-	21	490.5	(101)	○	133	(154)	-	30	(37)	○
前橋	4.6	(-0.2)	○	58.5	(73)	○	9	669.8	(109)	+*	8	(18)	○	6	(11)	○
熊谷	4.9	(-0.4)	-	99.5	(99)	○	10	687.9	(111)	+*	1	(15)	-	1	(9)	-
秩父	2.5	(-0.4)	-	89.0	(87)	○	9	654.4	(111)	+*	18	(29)	○	10	(17)	○
東京	6.0	(-0.4)	-	209.5	(120)	○	14	600.2	(111)	+	12	(8)	+	10	(6)	+
大島	8.3	(-0.2)	○	405.0	(101)	○	18	502.5	(112)	+						
三宅島	10.6	(-0.2)	○	469.0	(95)	○	25	367.4	(107)	+						
八丈島	10.6	(-0.5)	-	492.0	(81)	-	42	231.6	(84)	-						
父島	18.7	(-0.4)	-	413.0	(193)	+*	29	383.1	(97)	○						

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
千葉	6.7	(-0.4) -	248.0	(135) +	14	612.8	(115) +*	12	(7) +	7	(5) +
銚子	7.1	(-0.5) -	350.0	(121) +	20	573.8	(114) +	-	(0)	-	(0)
館山	7.0	(-0.5) -	277.5	(107) ○	16	562.8	(113) +		( )		( )
勝浦	7.1	(-0.7) -	317.0	(107) ○	17	545.2	(111) +		( )		( )
横浜	6.7	(-0.5) -	215.0	(109) ○	13	595.8	(110) +	8	(9) +	8	(6) +
長野	0.0	(-0.8) -	191.0	(124) +	29	391.0	(98) ○	188	(144) +	28	(33) ○
松本	0.5	(-0.5) ○	106.0	(95) ○	12	537.8	(107) +	47	(63) ○	16	(25) -
諏訪	-0.3	(-0.5) -	130.5	(96) ○	14	595.6	(111) +*	66	(62) ○	28	(20) +
軽井沢	-2.8	(-0.7) -	120.0	(116) ○	15	595.4	(109) +*	89	(101) -	32	(34) ○
飯田	1.5	(-0.7) -	160.5	(77) -	22	546.4	(107) +	49	(56) ○	11	(19) -
甲府	3.9	(-0.5) -	92.5	(74) -	10	676.5	(112) +*	9	(22) -	8	(14) ○
河口湖	0.2	(-0.6) -	138.5	(83) ○	12	680.4	(113) +*	53	(72) ○	35	(35) +
静岡	7.5	(-0.4) ○	168.0	(63) -	14	663.5	(111) +	-	(0)	-	(0)
浜松	6.7	(-0.6) -	167.0	(84) -	15	651.4	(110) +*		( )		( )
御前崎	7.5	(-0.4) -	199.0	(76) -	18	654.6	(111) +		( )		( )
三島	6.5	(-0.5) -	171.5	(74) -	15	595.5	(111) +		( )		( )
石廊崎	8.7	(-0.5) -	250.0	(107) ○	17	580.3	(108) +		( )		( )
網代	7.5	(-0.5) -	199.0	(89) ○	17	471.4	(108) +		( )		( )
名古屋	5.3	(-0.5) -	149.0	(87) ○	18	535.7	(103) ○	6	(12) ○	2	(8) -
伊良湖	6.4	(-0.6) -	179.0	(93) ○	17	540.5	(102) ○		( )		( )
岐阜	5.1	(-0.6) -	202.5	(93) ○	25	487.8	(101) ○	60	(33) +	16	(15) ○
高山	-0.6	(-0.5) -	320.0	(107) ○	45	283.1	(98) ○	338	(271) +	56	(55) ○
津	6.3	(-0.2) ○	114.5	(75) -	11	526.1	(107) +	1	(6) ○	1	(4) ○
上野	4.0	(-0.4) -	124.5	(77) -	11	447.4	(118) +*		( )		( )
尾鷲	7.2	(-0.3) ○	244.0	(70) -	16	569.4	(108) +		( )		( )
四日市	4.9	(-0.4) -	167.0	(92) ○	19	457.3	(101) ○		( )		( )

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
新 潟	3.4	( -0.3 ) -	505.0	( 97 ) ○	60	192.1	( 98 ) ○	88	( 130 ) -	13	( 32 ) -
相 川	4.6	( -0.4 ) -	431.0	( 108 ) +	61	147.9	( 89 ) -	45	( 62 ) ○	7	( 16 ) -
高 田	3.1	( -0.4 ) -	1139.5	( 99 ) ○	72	228.0	( 103 ) ○	445	( 373 ) +	153	( 100 ) +
富 山	3.4	( -0.6 ) -	764.0]	( 108)] ○	63	210.3	( 92 ) -	372	( 235 ) +	50	( 51 ) ○
伏 木	3.4	( -0.5 ) -	714.0	( 98 ) ○	64	208.4	( 97 ) ○	347	( 221 ) +	54	( 54 ) ○
金 沢	4.6	( -0.4 ) -	723.5	( 101 ) ○	62	211.1	( 97 ) ○	206	( 143 ) +	37	( 31 ) +
輪 島	3.7	( -0.5 ) -	621.5	( 98 ) ○	66	151.3	( 95 ) ○	138	( 112 ) ○	25	( 27 ) ○
福 井	3.7	( -0.6 ) -	803.5	( 107 ) +	64	241.1	( 106 ) ○	248	( 172 ) +	33	( 47 ) ○
敦 賀	5.1	( -0.7 ) -	891.0	( 120 ) +	58	207.3	( 96 ) ○	149	( 118 ) ○	26	( 39 ) ○
彦 根	4.4	( -0.5 ) -	427.5	( 136 ) +*	41	325.5	( 101 ) ○	209	( 75 ) +*	73	( 25 ) +*
京 都	5.4	( -0.4 ) -	132.0	( 75 ) -	15	441.7	( 117 ) +*	28	( 14 ) +	14	( 6 ) +
舞 鶴	3.8	( -0.9 ) -	516.0	( 105 ) ○	56	253.8	( 108 ) +	277	( 125 ) +*	71	( 32 ) +*
大 阪	6.6	( -0.6 ) -	118.0	( 72 ) -	10	513.8	( 117 ) +*	-	( 1 ) ○	-	( 1 ) -
神 戸	6.7	( -0.5 ) -	80.0	( 56 ) -	8	500.9	( 114 ) +*	-	( 1 ) ○	-	( 1 ) -
豊 岡	3.6	( -0.7 ) -	693.0	( 106 ) +	59	212.4	( 99 ) ○	250	( 188 ) +	45	( 44 ) ○
姫 路	5.0	( -0.3 ) -	55.0	( 41 ) -*	7	501.7	( 113 ) +	( )	( )	( )	( )
洲 本	5.9	( -0.4 ) -	70.5	( 37 ) -*	11	444.7	( 106 ) +	( )	( )	( )	( )
奈 良	5.0	( -0.1 ) ○	123.5	( 71 ) -	11	422.4	( 119 ) +*	-	( 4 ) -	-	( 3 ) -*
和 歌 山	6.7	( -0.5 ) -	115.5	( 67 ) -	14	473.7	( 114 ) +	-	( 1 ) ○	-	( 1 ) ○
潮 岬	8.6	( -0.7 ) -	217.0	( 68 ) -	18	632.6	( 110 ) +	( )	( )	( )	( )
岡 山	5.0	( -0.5 ) -	43.5	( 35 ) -*	7	520.0	( 116 ) +*	-	( 1 ) ○	-	( 1 ) -
津 山	3.0	( -0.5 ) -	67.5	( 40 ) -*	14	390.9	( 113 ) +	56	( 43 ) +	9	( 15 ) -

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
広島 呉 福山	6.0	(-0.4) -	57.5	(35) -*	7	482.1	(115) +*	2	(8) -	1	(5) -*
	6.6	(-0.4) -	58.5	(39) -*	6	482.9	(113) +*		( )		( )
	4.9	(-0.6) -	49.0	(38) -*	7	488.9	(116) +*		( )		( )
松江 西郷 浜田	5.4	(-0.1) ○	273.0	(65) -*	51	271.2	(115) +	43	(63) ○	8	(18) -*
	5.0	(-0.4) -	418.0	(97) ○	56	241.3	(103) ○	141	(85) +	17	(21) ○
	6.7	(-0.4) -	155.5	(53) -*	26	264.5	(116) +		( )		( )
鳥取 米子 境	4.6	(-0.7) -	602.0	(107) +	56	238.1	(101) ○	200	(129) +	41	(36) +
	5.2	(-0.4) -	269.5	(66) -*	47	275.1	(113) +	82	(89) ○	17	(24) -
	5.6	(-0.2) -	425.5	(83) -	58	249.2	(113) +	60	(69) ○	12	(21) -
徳島	6.8	(-0.4) -	69.5	(44) -	9	549.5	(116) +*	6	(2) +	6	(1) +*
高松 多度津	6.4	(-0.4) -	55.5	(42) -*	9	522.1	(122) +*	-	(1) -	0	(1) -
	6.6	(-0.4) -	63.5	(48) -*	9	519.3	(120) +*		( )		( )
松山 宇和島	6.6	(-0.6) -	94.5	(53) -*	8	462.7	(116) +*	-	(1) ○	-	(0)
	7.2	(-0.7) -	97.0	(47) -*	15	422.2	(120) +*		( )		( )
高知 宿毛 清水 室戸岬	7.2	(-0.6) -	99.5	(40) -*	11	627.6	(114) +*	-	(1) ○	-	(1) ○
	7.7	(-0.6) -	128.5	(55) -*	16	506.6	(108) +		( )		( )
	9.1	(-0.9) -	199.5	(64) -	12	565.8	(107) +		( )		( )
	8.0	(-0.7) -	184.5	(62) -*	14	610.7	(115) +*		( )		( )
山口 下関 萩	4.9	(-0.6) -	91.5	(39) -*	15	441.0	(124) +*	5	(24) -*	4	(9) -
	7.6	(-0.5) -	84.5	(38) -*	9	377.2	(120) +*	-	(2) -	-	(2) -*
	6.2	(-0.5) -	124.5	(48) -*	15	308.4	(121) +*		( )		( )
福岡 飯塚	7.4	(-0.5) -	115.5	(54) -*	17	413.9	(122) +*	-	(2) -	0	(2) -
	5.7	(-0.5) -	91.5	(40) -*	13	417.6	(124) +*		( )		( )

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級	
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)
大分 日田	7.1	(-0.4) ○	81.5	(51) -*	7	530.0	(118) +*	-	(1) ○	-	(1) ○
	4.8	(-0.5) -	104.0	(50) -*	12	433.4	(123) +*		( )		( )
長崎 厳原 平戸 佐世保 雲仙岳 福江	7.6	(-0.6) -	162.5	(73) -	13	379.6	(112) +*	-	(4) -	-	(3) -
	6.5	(-0.5) -	46.0	(19) -*	8	503.9	(114) +*		( )		( )
	7.5	(-0.5) -	132.0	(50) -*	15	362.6	(116) +*		( )		( )
	7.5	(-0.5) -	130.0	(59) -	12	413.6	(115) +*		( )		( )
	2.7	(-0.9) -	175.5	(54) -*	12	341.1	(120) +*		( )		( )
	8.0	(-0.6) -	145.0	(46) -*	16	289.9	(102) ○		( )		( )
佐賀	6.7	(-0.2) ○	105.0	(55) -*	13	469.0	(116) +*	-	(4) -*	-	(3) -*
熊本 人吉 牛深	6.5	(-0.6) -	98.0	(48) -*	11	490.0	(118) +*	-	(1) -	-	(1) -
	5.0	(-0.7) -	130.5	(49) -*	14	410.3	(110) +		( )		( )
	9.0	(-0.6) -	191.5	(70) -	16	393.5	(114) +*		( )		( )
宮崎 延岡 都城 油津	8.2	(-0.6) -	137.0	(56) -	12	573.4	(105) +	-	(0)	-	(0)
	7.2	(-0.6) -	99.0	(48) -	11	589.0	(107) +		( )		( )
	6.6	(-0.7) -	102.5	(41) -*	12	519.2	(107) +		( )		( )
	9.2	(-0.7) -	143.5	(46) -	12	488.3	(101) ○		( )		( )
鹿児島 阿久根 枕崎 屋久島 種子島 名瀬 沖永良部	9.3	(-0.5) -	116.0	(41) -*	16	443.8	(107) +	-	(2) ○	-	(3) -
	8.2	(-0.7) -	167.0	(61) -	19	394.5	(113) +*		( )		( )
	9.2	(-0.7) -	124.0	(39) -*	25	380.1	(107) +		( )		( )
	12.0	(-0.7) -	400.5	(46) -*	36	186.0	(78) -*		( )		( )
	11.8	(-0.8) -	207.5	(66) -	26	349.0	(102) ○		( )		( )
	15.2	(-0.5) -	341.0	(67) -*	39	164.2	(87) -		( )		( )
	17.1	(-0.1) ○	284.0	(103) ○	37	233.6	(88) -		( )		( )

地点名	平均気温(平年差) 階級		降水量(平年比) 階級		降水日数 ≥1mm	日照時間(平年比) 階級		降雪深さ(平年値)階級		最深積雪(平年値)階級				
	(°C)	(°C)	(mm)	(%)		(h)	(%)	(cm)	(cm)	(cm)	(cm)			
那覇	17.9	( 0.0 )	○	358.5	( 112 )	○	32	286.8	( 97 )	○	-	( 0 )	-	( - )
名護	17.1	( -0.1 )	○	396.5	( 128 )	+	37	272.8	( 92 )	-	( )	( )	( )	
久米島	17.9	( +0.1 )	○	450.5	( 110 )	+	37	204.4	( 82 )	-	( )	( )	( )	
宮古島	19.2	( +0.2 )	+	411.5	( 104 )	○	39	246.7	( 91 )	-	( )	( )	( )	
石垣島	19.8	( +0.2 )	○	459.0	( 112 )	+	39	241.8	( 90 )	-	( )	( )	( )	
西表島	19.6	( +0.4 )	+	577.5	( 120 )	+	46	180.8	( 80 )	-	( )	( )	( )	
与那国島	19.4	( +0.2 )	+	882.0	( 161 )	+*	63	117.9	( 68 )	-	( )	( )	( )	
南大東島	18.2	( -0.4 )	-	262.0	( 96 )	○	23	355.8	( 98 )	○	( )	( )	( )	

(注) 1. 平年値は1991～2020年の資料から求めた。

2. 「階級」の記号の意味は以下のとおり。

+: 高い(多い)      ○: 平年並      -: 低い(少ない)

各階級の区分値は、1991～2020年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めた。

また、値が1991～2020年の観測値の上位または下位10%に相当する場合には階級の「+-」に\*を付加した。この場合には以下のように表現できる。

かなり高い(多い)      かなり低い(少ない)

3. 値の横に ] がある場合は、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等が含まれていることを示す。]付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計月数を参考にするとともに、階級についても値と同様の品質であることに留意して使用されたい。

なお、月別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

## 6 順位更新表 2022年冬（2021年12月～2022年2月）

※順位の変更はタイ記録も含んでいる。タイ記録は「＝」で表す。

### 冬の平均気温の高い方からの順位更新

3位以内はなし

### 冬の平均気温の低い方からの順位更新

3位以内はなし

### 冬の降水量の多い方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm（西暦年）	開始年	平年値 mm
1	酒田	741.0	144	716.8（1963）	1938	516.0
3	父島	413.0	193	597.5（1983）	1969	213.6

### 冬の降水量の少ない方からの順位更新

順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最小 mm（西暦年）	開始年	平年値 mm
1	米子	269.5	66	271.5（1999）	1940	411.4
	下関	84.5	38	95.6（1888）	1884	225.2
	岡山	43.5	35	45.0（1924）	1892	123.2
	山口	91.5	39	94.5（1999）	1967	232.2
	厳原	46.0	19	59.4（1918）	1887	244.2
	飯塚	91.5	40	97.5（1988）	1936	226.1
	枕崎	124.0	39	163.5（1999）	1924	321.4
2	呉	58.5	39	50.8（1918）	1895	148.7
	福山	49.0	38	46.7（1962）	1943	128.5
	姫路	55.0	41	52.0（1986）	1949	133.8
	日田	104.0	50	81.5（1999）	1943	209.2
	福江	145.0	46	143.0（1988）	1963	312.8
	高松	55.5	42	52.5（1999）	1942	132.5
3	松江	273.0	65	257.5（1999）	1941	422.8
	萩	124.5	48	95.0（2004）	1949	257.8
	浜田	155.5	53	128.5（1999）	1894	295.0
	津山	67.5	40	59.0（1977）	1944	167.7
	広島	57.5	35	44.1（1918）	1880	163.8
	福岡	115.5	54	99.0（1996）	1891	212.1
	都城	102.5	41	78.5（1974）	1943	247.2
	宇和島	97.0	47	76.3（1965）	1923	206.4

### 冬の間日照時間の多い方からの順位更新

順位	地点名	日照時間 h	平年比 %	これまでの最大 h (西暦年)	開始年	平年値 h
1	多度津	519.3	120	519.2 (2021)	1894	431.5
2	諏訪	595.6	111	610.1 (1997)	1946	535.6
	水戸	630.8	115	637.2 (2017)	1900	548.1
	千葉	612.8	115	643.5 (1996)	1967	533.2
	高松	522.1	122	523.5 (2021)	1942	428.3
	宇和島	422.2	120	433.6 (1999)	1923	351.7
3	浦河	466.5	112	506.7 (2000)	1928	416.3
	宇都宮	671.4	111	683.3 (1997)	1898	602.9
	軽井沢	595.4	109	616.5 (1940)	1926	545.6
	甲府	676.5	112	692.7 (1997)	1901	605.3
	河口湖	680.4	113	739.1 (1934)	1934	603.6
	秩父	654.4	111	668.0 (1997)	1927	591.6
	上野	447.4	118	485.5 (2021)	1938	380.2
	山口	441.0	124	474.7 (1999)	1967	355.2
	日田	433.4	123	447.7 (1999)	1943	352.5
	熊本	490.0	118	516.3 (1999)	1891	415.2

### 冬の間日照時間の少ない方からの順位更新

3位以内はなし

### 降雪の深さ冬の合計値の多い方からの順位更新

3位以内はなし

(注) 値の横に] がある場合には、3か月別値を求める際に使用したデータ(月別値)に欠測等、統計に用いなかった値が含まれている(資料不足値)。順位は更新順位以上になることは確実であるが、統計値の使用に際しては気候表に記載した統計月数を参照されたい。  
平年値とは1991~2020年の30年間の値を平均したものである。

【参 考】

2022年冬（2021年12月～2022年2月）の月最深積雪大きい方からの順位更新

気象官署と積雪アメダスのうち、観測開始または移転等により観測環境が変わった時を統計開始とし、統計開始から10年目以降の地点が対象

（地点名の右側に \* を付した観測所が気象官署）

・12月

都道府県	市町村	地点	月最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
北海道 宗谷地方	稚内市	声問（コイトイ）	89 )	2021年12月24日	63	2009年12月20日	2006年	
青森県	むつ市	脇野沢（ワキノサウ）	70	2021年12月28日	60	2011年12月30日	1983年	
青森県	上北郡野辺地町	野辺地（ノヘジ）	100	2021年12月28日	48	2020年12月31日	2008年	
福井県	小浜市	小浜（オバマ）	47	2021年12月27日	42	2012年12月24日	1980年	
滋賀県	高島市	今津（イマツ）	77	2021年12月27日	64 ]	1981年12月15日	1981年	
滋賀県	彦根市	彦根（ヒコネ）*	73	2021年12月27日	57	1945年12月19日	1893年	
京都府	舞鶴市	舞鶴（マイヅル）*	71 )	2021年12月27日	60	2005年12月19日	1947年	
兵庫県	朝来市	和田山（ワダヤマ）	74	2021年12月27日	45	2020年12月31日	1981年	
鳥取県	八頭郡智頭町	智頭（チズ）	73	2021年12月27日	61	2020年12月31日	1981年	

・1月

都道府県	市町村	地点	月最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
北海道 上川地方	上川郡上川町	層雲峡（ソウウンキョウ）	137	2022年01月15日	129	1999年01月28日	1984年	
北海道 上川地方	富良野市	富良野（フヲノ）	101	2022年01月14日	95	2000年01月30日	1979年	
北海道 空知地方	滝川市	滝川（タキカワ）	137	2022年01月15日	136	2018年01月31日	1982年	
北海道 空知地方	芦別市	芦別（アシベツ）	130	2022年01月14日	110	2018年01月27日	1981年	
北海道 網走・北見・紋別地方	紋別市	紋別小向（モンベツコムカイ）	92 )	2022年01月18日	71	2021年01月30日	2008年	
北海道 胆振地方	勇払郡安平町	安平（アビラ）	104	2022年01月15日	91	1996年01月26日	1983年	
北海道 日高地方	沙流郡平取町	旭（アサヒ）	73	2022年01月17日	64	2006年01月19日	2004年	
北海道 渡島地方	松前郡福島町	千軒（センゲン）	156	2022年01月31日	148	2006年01月24日	1982年	
青森県	青森市	酸ヶ湯（スカユ）	434	2022年01月31日	429	2012年01月29日	1979年	
岩手県	和賀郡西和賀町	湯田（ユダ）	223	2022年01月31日	221	2014年01月14日	1979年	
兵庫県	朝来市	和田山（ワダヤマ）	61	2022年01月01日	57	2017年01月24日	1981年	

・2月

都道府県	市町村	地点	月最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
北海道 石狩地方	石狩市	厚田（アツタ）	198	2022年02月08日	198	2012年02月19日	1981年	[タイ記録]
北海道 石狩地方	恵庭市	恵庭島松（エニワシママツ）	154	2022年02月23日	115	2006年02月05日	1981年	
北海道 石狩地方	千歳市	千歳（チトセ）	123	2022年02月23日	77	2008年02月28日	2006年	
北海道 後志地方	寿都郡黒松内町	黒松内（クロマツナイ）	214	2022年02月23日	202	2012年02月26日	1981年	
北海道 根室地方	野付郡別海町	別海（ベツカイ）	94	2022年02月22日	89	2000年02月15日	1988年	
北海道 根室地方	根室市	厚床（アットコ）	87 ]	2022年02月22日 ]	81	2015年02月15日	1986年	
北海道 胆振地方	勇払郡安平町	安平（アビラ）	127	2022年02月23日	103	1996年02月06日	1983年	
北海道 胆振地方	虻田郡豊浦町	大岸（オオキシ）	162	2022年02月22日	114	1984年02月19日	1983年	
北海道 檜山地方	瀬棚郡今金町	今金（イマカネ）	140	2022年02月23日	138	1986年02月26日	1982年	
青森県	上北郡野辺地町	野辺地（ノヘジ）	115	2022年02月17日	102	2012年02月27日	2008年	
福島県	福島市	茂庭（モニワ）	86	2022年02月23日	84	2014年02月15日	1992年	
岐阜県	不破郡関ヶ原町	関ヶ原（セキガハラ）	91	2022年02月07日	71	2012年02月02日	1997年	
新潟県	中魚沼郡津南町	津南（ツナン）	419	2022年02月24日	416	2006年02月05日	1989年	
滋賀県	米原市	米原（マイバラ）	91	2022年02月06日	78	2012年02月02日	2001年	
兵庫県	美方郡香美町	兎野高原（ウノコウゲン）	208	2022年02月24日	205	2012年02月18日	2005年	

## 2022年冬（2021年12月～2022年2月）の年最深積雪大きい方からの順位更新

気象官署と積雪アメダスのうち、観測開始または移転等により観測環境が変わった時を統計開始とし、統計開始から10年目以降の地点が対象

（地点名の右側に \* を付した観測所が気象官署）

都道府県	市町村	地点	年最深積雪1位		これまでの1位の値		統計開始年	備考
			cm	年月日	cm	年月日		
北海道 石狩地方	石狩市	厚田（アツタ）	198	2022年02月08日	198	2012年02月19日	1981年	[タイ記録]
北海道 石狩地方	恵庭市	恵庭島松（エニワシママツ）	154	2022年02月23日	115	2006年02月05日	1981年	
北海道 石狩地方	千歳市	千歳（チトセ）	123	2022年02月23日	77	2008年02月28日	2006年	
北海道 空知地方	芦別市	芦別（アシベツ）	130	2022年01月14日	115	1999年03月06日	1981年	
北海道 後志地方	寿都郡黒松内町	黒松内（クロマツナイ）	214	2022年02月23日	204	1984年03月13日	1981年	
北海道 胆振地方	勇払郡安平町	安平（アビラ）	127	2022年02月23日	103	1996年02月06日	1983年	
北海道 胆振地方	虻田郡豊浦町	大岸（オオキシ）	162	2022年02月22日	116	2021年03月03日	1983年	
青森県	上北郡野辺地町	野辺地（ノヘジ）	115	2022年02月17日	102	2012年02月27日	2008年	
岐阜県	不破郡関ヶ原町	関ヶ原（セキガハラ）	91	2022年02月07日	79	1999年01月09日	1997年	
新潟県	中魚沼郡津南町	津南（ツナン）	419	2022年02月24日	416	2006年02月05日	1989年	
滋賀県	米原市	米原（マイバラ）	91	2022年02月06日	83	2005年12月27日	2001年	
兵庫県	美方郡香美町	兔和野高原（ウワノコウゲン）	208	2022年02月24日	205	2012年02月18日	2005年	

○本資料に関連した各地点の所在地等の情報は、気象庁ホームページに掲載しています。

ホーム > 各種データ・資料 > 過去の気象データ検索 > 利用される方へ > 地上気象観測地点一覧

<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/chiten/sindex2.html>



(注意)

当資料に掲載されている天候の特徴や統計値は、現時点で得られている資料を取りまとめた速報です。

また、最新のデータを追加した上で、毎月 15 日頃に気象庁ホームページの「日本の天候の特徴と見通し」で詳しく解説しています。

<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/>

